

『図案表現』問題用紙

(制限時間 180 分)

(令和 2 年 8 月 30 日実施)

〈テーマ〉 駅ビル内の集いとくつろぎの快適な店舗

1. 周辺環境

- 1) 複数の路線が交差する主要ターミナル駅ビル内の店舗。
- 2) この地はもともと商工業が盛んな街で、近郊に大学などの教育機関も多く、地元住民、工場等の就業者、学生などが利用する駅ビルである。
- 3) 計画店舗（指定された区画）は、改札フロアの通路に面したメイン店舗である。

2. 設計対象等条件

- 1) 指定された区画に、「物品販売施設」もしくは「飲食サービス施設」のどちらかを計画する。

なお、「物品販売施設」・「飲食サービス施設」共に、店舗の形態および取り扱い商品は自由とするが、業種を決め、所定の欄（答案用紙②）に選定した〔業種名〕及び〔店舗のネーミング(店舗名)〕を記述する。

「物品販売施設」を選んだ場合の例

〔 例 業種名：「書店」、「ファストファッション」、「雑貨店」 など
店舗名：“ステーション book”、“ファッションくつろぎ”、“雑貨屋駅前” など 〕

「飲食サービス施設」を選んだ場合の例

〔 例 業種名：「コーヒーショップ」、「レストラン」、「ファストフード」 など
店舗名：“café&ベーカリー”、“レストラン集い”、“駅前バーカーショップ” など 〕

- 2) 主要室の面積を記入する。
- 3) 必要な関係法令（建築基準法・消防法・食品衛生法等）を順守して計画する。あわせてバリアフリー等を考慮する。
- 4) サイン、ストックヤード、事務室、陳列ケース、棚類、レジカウンター等、その他必要に応じ計画する。

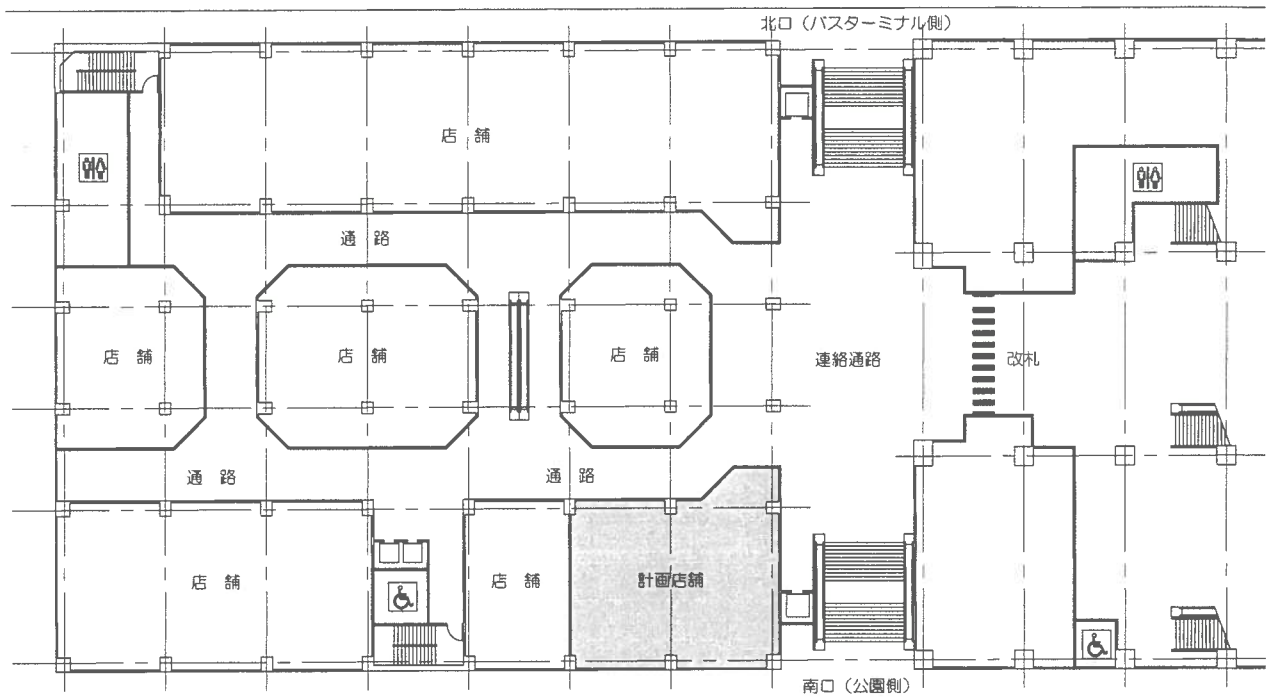
3. 設計図書

設計図書	特記事項
設計主旨	200 字程度で具体的にかつ簡潔に記述する
平面図	縮尺 1：100、鉛筆等を用い（フリーハンド可）、答案用紙の所定の位置に作図する 面積、家具、仕上、寸法（単位：ミリメートル）等を記入
透視図 （イメージパース）	内観パースまたは外観パースとする（フリーハンド可） 着色は色鉛筆またはマーカー

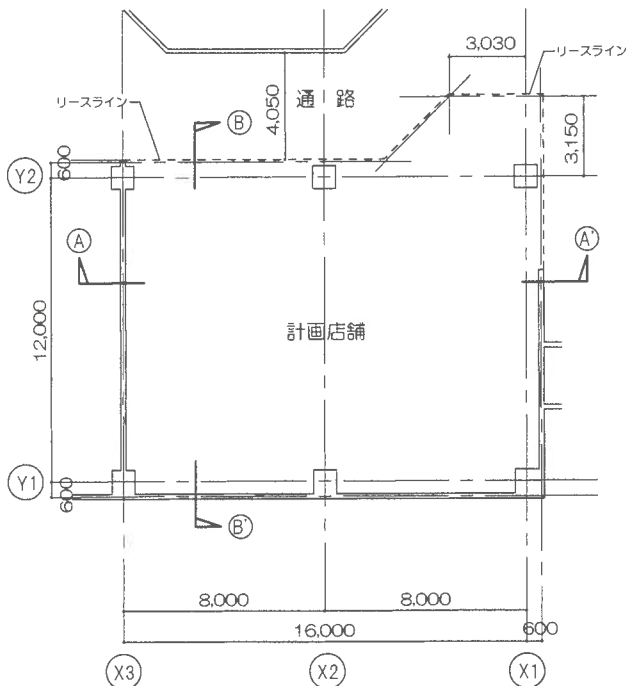
試験地（↓○印を）	受験番号	氏名
1. 札幌 2. 仙台 3. 東京 4. 名古屋 5. 大阪 6. 広島 7. 福岡		

《《 この問題用紙は、計算・メモ等に使用しても差しつかえありませんが、持ち帰ることはできません 》》

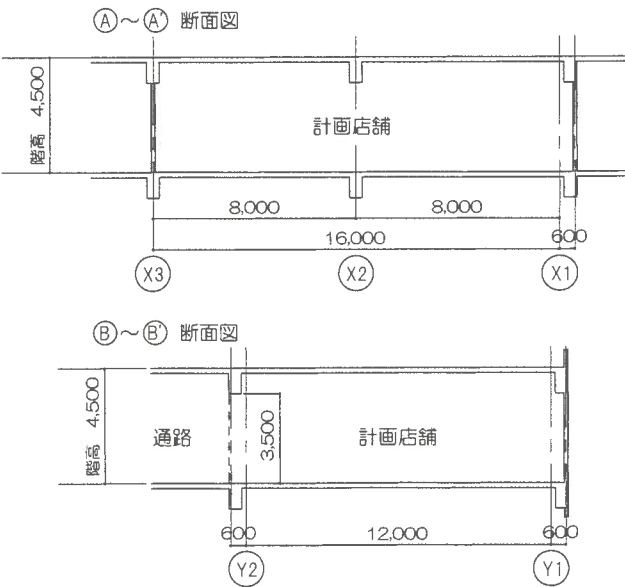
改札階平面図 縮尺 1：600



計画範囲平面図 縮尺 1：300

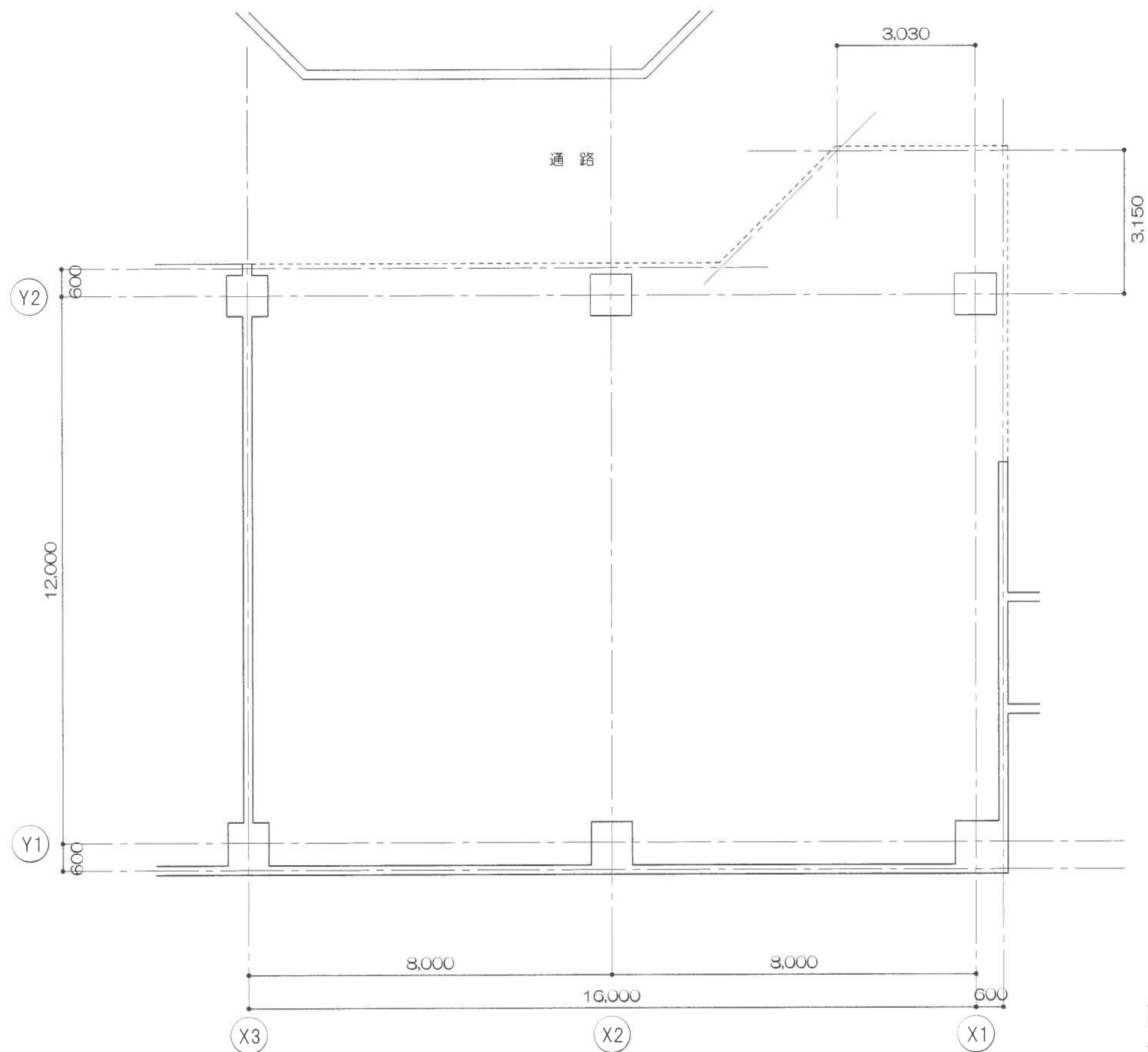


計画範囲断面図 縮尺 1：300



イメージ写真

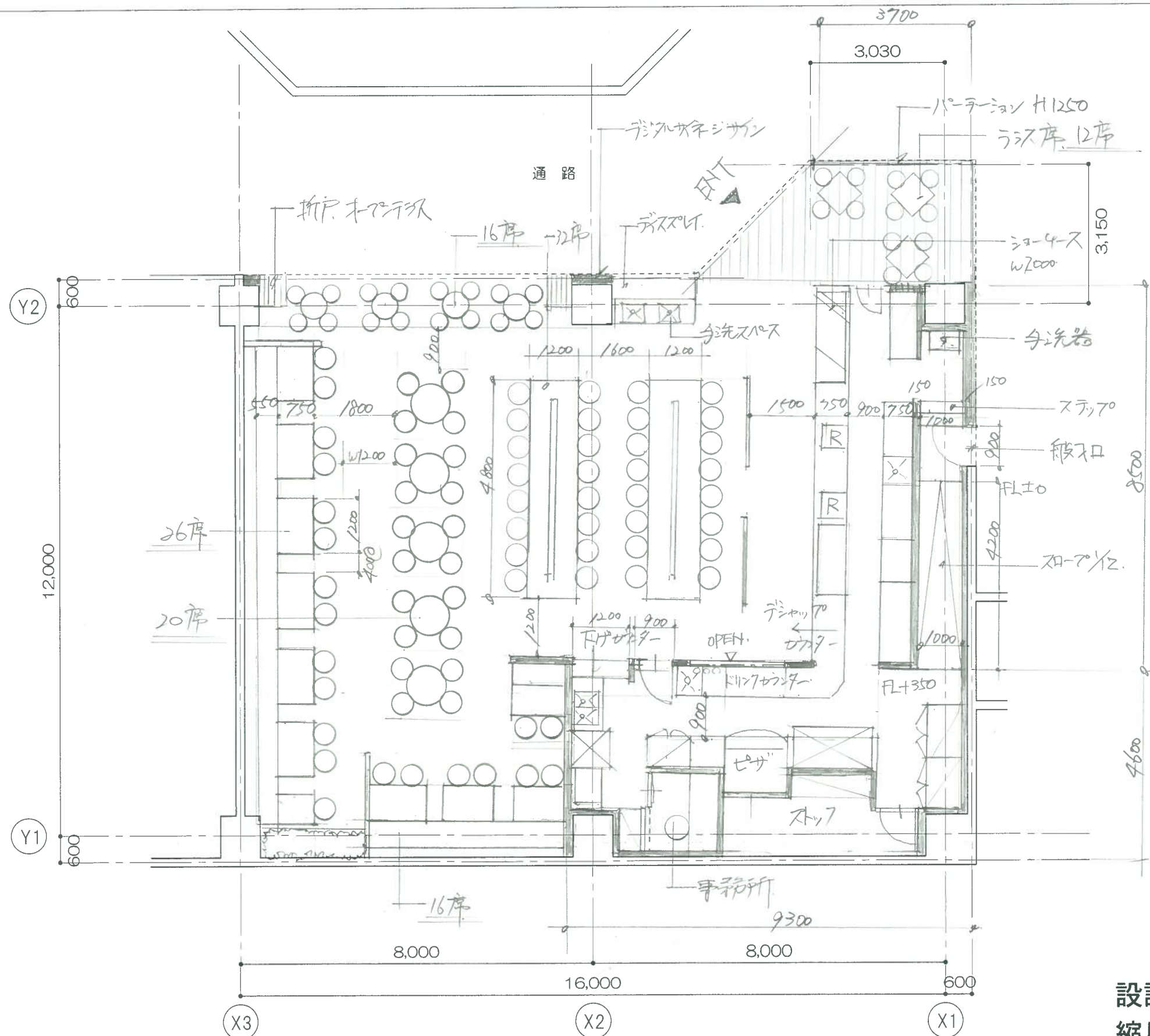




設計対象平面図
縮尺 1 : 100

試験地	1. 札幌	2. 仙台	3. 東京	4. 名古屋	受験 番号	氏 名
	5. 大阪	6. 広島	7. 福岡			

(注意) 「問題用紙」・「答案用紙①」・「答案用紙②」、すべてに受験番号・氏名等を必ず記入してください。試験終了の際に、すべての用紙を回収いたします。



区画面積
 234.6m^2 (70.97T)

客席: 160.37m^2 (48.5T)
 厨房: 74.23m^2 (22.5T)

テラス席: 12席 + 16席
 ベンチ席: 42席
 グラフ席: 32席
 デーブル席: 20席

合計: 122席

坪当り 1.7席確保

設計対象平面図
縮尺 1 : 100

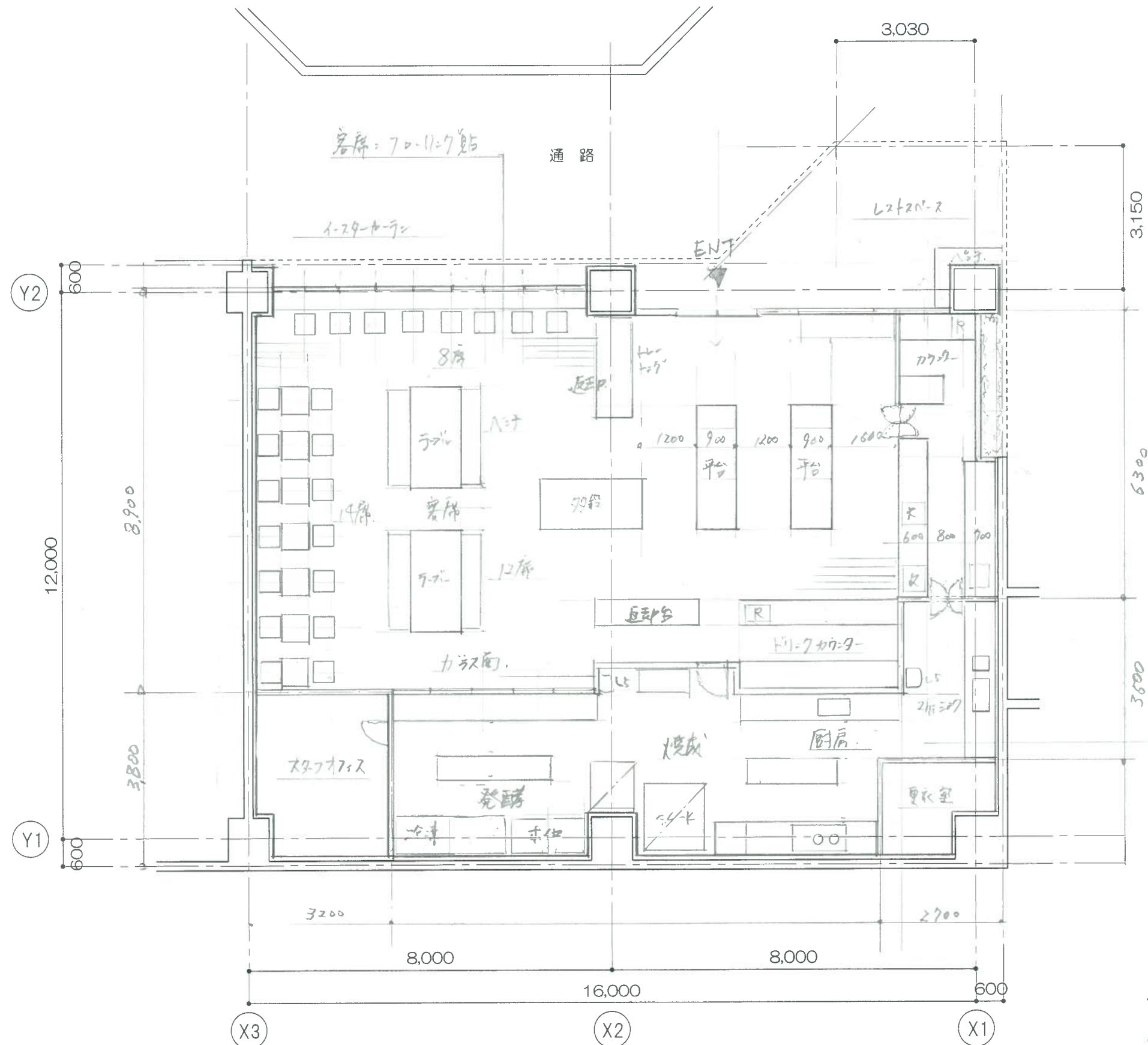


透視図 (イメージパース)

設計主旨 (200 字程度)

駅直結の本立画は、オフィスワーカーや学生が習慣的に施設利用を見込める好立地である。その立地を生かし、オフィスワーカーや学生が日常的に利用していただける食事を楽しみなでらつらがる Cafe and Bar をご提案致します。通勤、通学前の朝食提供、昼間のランチ提供、アイドルタイムにはスイーツセットの提供、また仕事帰りのちょい飲みまで対応出来るオフィスワーカーや学生の日常に寄り添う飲食店をご提案致します。

業種名	「コーヒースタンド」
店舗名	Cafe & バー



店舖面積: 231.50 平方米

厨房地積: 9.25 米^2
 $7.7 : 10.5 \text{ 米}^2$

客席：39席。

厨房屋: 7=74-100000
122107°

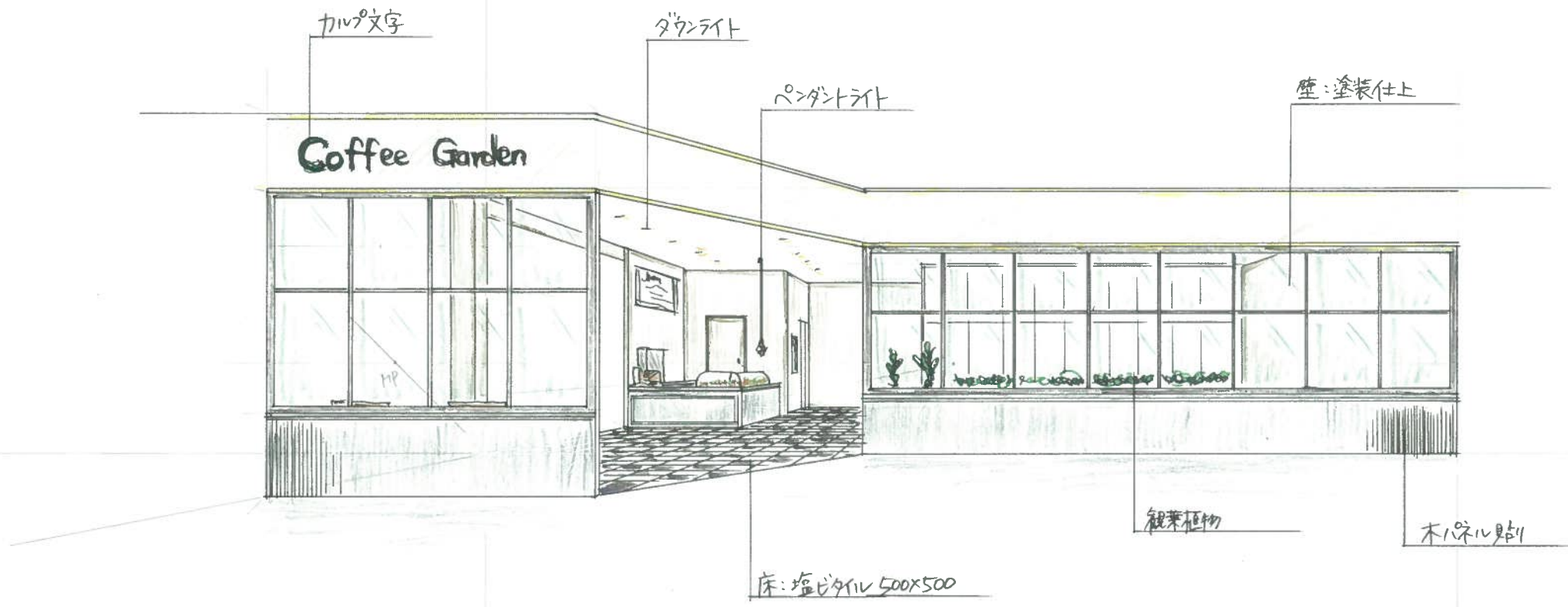
設計対象平面図
縮尺 1 : 100



透視図 (イメージパース)

設計主旨 (200 字程度)		業種名	
駅ナカで焼きたてパンを提供するベーカリーカフェの提案。改札前の区画のため、客足の流れが速く滞留時間が短いことが予想されるため、セルフサービスにする計画と入りやすさを考慮した平面計画とした。店内では発酵から焼成まで一連の製造工程が行われるため、ガラス間は切りにより、店内から見えるよう計画した。また、幅広い年齢層の方に親しまれるよう、軽年により汚れが自立つは上ではなく時間が経つにつれ雰囲気が出る不燃の古材を外観に用い地域の方々に愛されるようバリエーションを掛けた。		ベーカリーカフェ	
		店舗名	
		Bakery cafe Bake	





透視図 (イメージパース)

設計主旨 (200 字程度)

ターゲットを学生・周辺の就業者・主婦などとレタイクアウトしやすいコーヒーと軽食の店を設計。セルフサービス型ではあるが人との距離を考慮し、出来るだけ向かい合わせに安心して集えるレイアウトにした。ソファ席と入り口付近のカウンタースペースをエリア分けすることと奥のくつろげるスペースを確保している。仕切りに観葉植物を利用したり、大きな窓を設けることで都会的だが開放感のある空間を目指した。

業種名	コーヒーショップ
店舗名	Coffee Garden